

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
1	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策支援事業	売上が減少した事業者の当面の生活資金及び事業の継続を支援するため給付金を支給。	R2.4.1～R2.8.31	43,047,300	43,047,300	〔対象〕 i R2.3.31までに設立・開業し、かつR2.6.1時点で事業活動を行っている中小企業者又は小規模事業者で、町内で飲食業及び宿泊業を営んでいる事業者 ii i以外の事業者のうちR2.3.31までに設立・開業し、かつR2.6.1時点で事業活動を行っている中小企業者又は小規模事業者で、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年3月～5月のいずれかの売上が前年同月比で50%以上減少している町内事業者、若しくは、令和2年3月～5月までの平均売上が前年同期間比で20%以上減少している町内事業者 〔内訳〕 支援金 43,000,000円(430件) 口座振込手数料 47,300円(110円*430件)	新型コロナウイルス感染症の発生初期段階において国・県等を含め事業者への支援体制が整っていないなか、売上減少等の影響を受けた中小事業者の事業継続を支援することができた。	地域政策課
2	プレミアム付き商品券発行補助事業	外出自粛要請等により低迷した購買・消費を喚起し、地域経済の早期回復を目指すため、プレミアム付き商品券を発行・販売する補助事業者に補助金を交付。	R2.5.1～R3.3.31	55,757,488	36,957,488	全店共通券500円*5枚、大型店以外1,000円*4枚、飲食店・交通機関専用券1,000円*3枚の9,500円分利用できる商品券(12枚綴)を7,000円で販売 総販売数:20,000組(発行総額 1億9千万円) 総事業費:195,757,509円(内、町補助金 55,757,488円) ・商品券発行額:189,072,500円(内、プレミアム分 49,756,218円) ・事務費(実行委員会への補助):6,685,009円 ・町への寄付:△683,739円(未換金分(消費者購入分)683,718円、預金利息21円)	外出自粛の要請など、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した域内の購買・消費を喚起することにより、町内事業者の事業継続に資することができた。	地域政策課
3	新型コロナウイルス感染症緊急対策補助事業	飲食業の売上減少を緩和するとともに実施店舗の周知を図るため、テイクアウト等の商品を購入する際に利用できるクーポンを発行する補助事業者に補助金を交付。	R2.4.1～R2.9.30	8,707,000	8,707,000	新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店の売上減少を緩和するため、テイクアウト等の商品を購入する際に利用できるクーポンを発行するとともに、実施店舗を広く周知するための取組みを展開した。 ①令和2年5月21日発行分 利用期間 5月21日～6月5日 発行金額 900万円分(500円×2枚セット×9000枚) 利用店舗 49店舗(実績ベース) 利用実績 4,238,000円(8476枚 利用率47.0%) ②令和2年6月18日発行分 利用期間 6月18日～7月3日 発行金額 720万円分(400円×2枚セット×9000枚) 利用店舗 53店舗(実績ベース) 利用実績 3,448,000円(8620枚 利用率47.8%)	新型コロナウイルス感染症対策として、テイクアウト・デリバリーを行う町内飲食店を周知するとともに、テイクアウト・デリバリーで利用できるクーポンを発行することで、新型コロナウイルス感染症の影響による町内飲食店の売上減少を緩和することができた。	地域政策課
4	海水浴場監視・観光施設整備委託事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び緊急雇用対策として、高鍋海水浴場を遊泳禁止とし遊泳禁止の監視業務及び環境整備業務を委託。	R2.6.1～R2.8.31	800,000	800,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、毎年夏季に開設している「高鍋海水浴場」の閉鎖を決定。閉鎖期間が小学校等の夏季休業期間となることもあり、遊泳禁止区域での無断遊泳等が予想されることから、例年、海水浴場監視業務を実施している「サーフショップ イーストリバー(株)」へ遊泳禁止区域の巡回・警備を委託。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止、高鍋海水浴場における水難事故防止が図られるとともに、コロナ禍における事業者の緊急雇用に資することができた。	地域政策課
6	ひとり親世帯応援給付金給付事業	経済的負担を軽減するため、ひとり親世帯に対して給付金を給付。	R2.5.1～R3.3.31	13,177,797	13,177,797	事務用品 10,725円 通知関係郵便料 38,252円 口座振込手数料 28,820円 給付金 50,000円×262世帯=13,100,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に50,000円を給付することで、経済的な負担を軽減することができた。	福祉課
7	新型コロナウイルス感染症対策消毒液購入事業	町内の公共施設で使用する消毒液を購入。	R2.5.1～R3.3.31	486,612	486,612	消毒用アルコール 15kg×8 消毒用アルコール 5L×28本 次亜塩素酸水(消毒液) 38箱	施設内での感染拡大を防ぐことができた。	総務課
8	子育て世帯応援給付金給付事業	子育て世帯を応援するため、応援給付金を給付。	R2.5.1～R3.3.31	13,720,000	13,720,000	給付金 5,000円×2,744人=13,720,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校の臨時休業や保育所等の登園自粛要請等により影響を受けた子育て世帯に児童1人あたり5,000円を給付し、経済的負担の軽減を図った。	福祉課

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
9	避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業	感染防止対策のための消耗品を購入し、避難所での感染防止対策を図る。	R2.6.1～R3.3.31	1,572,703	1,572,703	マスク 18,000枚 段ボールパーテーション 100個 ニトリル手袋 300枚 フェイスシールド 200枚 非接触型体温計 23本 キムタオル汚物投入缶汚物処理キット 11個	避難所内での感染拡大を防ぐことができた。	総務課
10	任期の定めない常勤職員の時間外勤務手当1	感染対策等に伴う職員の時間外勤務手当、特勤手当等の支給。	R2.7.1～R2.8.31	934,000	934,000	町内で発生した新型コロナウイルス感染症の対応で時間外勤務について令和3年1月実績(2月給与)まで反映。	新型コロナウイルス感染症感染対策を適切に講じることができた。	総務課
11	任期の定めない常勤職員の時間外勤務手当2	感染対策等に伴う職員の時間外勤務手当、特勤手当等の支給。	R2.7.1～R3.3.31	262,639	262,639	町内で発生した新型コロナウイルス感染症の対応で時間外勤務について令和3年1月実績(2月給与)まで反映。	新型コロナウイルス感染症感染対策を適切に講じることができた。	総務課
12	高鍋駅舎改修基本・実施設計業務委託	高鍋駅舎の感染防止対策を図るとともに、アフターコロナを見据えた交流拠点化を図るため、駅舎改修に係る基本設計及び実施設計業務を委託。	R2.9.1～R4.3.31	14,272,000	14,272,000	駅舎改修に係る基本設計及び実施設計を作成。	非接触化やWi-Fi環境が整備された交流拠点施設へと駅舎を改修することで、コロナ禍で落ち込んだ鉄道利用者の回復と地域活動の再生や活性化を図ることができる。	地域政策課
13	高鍋町地域IoT事業化推進事業	「Withコロナ」や「アフターコロナ」を見据えた町内の地域課題の解決や町民生活の質の向上に係る事業であって、地域IoTプラットフォームを活用して事業化までを行う中小企業を募集し、採択された事業に対して補助金を交付。また、生産性向上等を目的に地域IoTプラットフォームを活用し既に実証実験を終えている事例の本格実装を図る町内事業者等に対して補助金を交付。	R2.9.1～R4.3.31	5,600,000	5,600,000	①高鍋町地域IoT事業化フルサポート事業補助金 1件交付 5,000,000円 システム運用前の食料提供者数11件から運用開始後令和4年3月末時点で18件に増加。 ②高鍋町地域IoT実装事業推進補助金 2件交付 600,000円 農業用日射量センサー設置、 事務所用セキュリティセンサーの設置	①コロナ禍において生活困窮世帯は増加傾向にある。子ども宅食用品の収集業務効率化IoTシステムの導入により、業務の効率化・食料提供者の精神的負担の低減が図られ食料提供者の増加を図ることができた。 ②Withコロナ・アフターコロナを見据え、外出を可能な限り抑制した状態でも、随時のデータ収集による栽培の最適化や事業所セキュリティ向上を図ることができた。	地域政策課
14	高鍋町感染症対策休業等要請支援金	感染拡大防止を図るため県の休業等要請に協力する事業者に対し支援金を給付。	R2.8.1～R3.3.31	38,413,179	14,332,660	2020(令和2)年7月に高鍋町の接待を伴う飲食店で県内初のクラスターが発生したことに起因し、宮崎県が西都・児湯地区の飲食店等に休業を要請(その後、県内全域へと対象地域が拡大された)。休業した飲食店等に対する協力を県・市町村でそれぞれ負担することが決定され、また、県の休業等要請の対象とならなかった店舗についても独自支援を行った。 〔内訳〕 支援金 38,350,000円(206件) 口座振込手数料 22,660円(110円*206件) 消耗品 16,623円 郵便料 23,896円	県が令和2年7月27日に要請した「休業等要請」の実効性を高めるとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができた。	地域政策課
15	新型コロナウイルス感染症感染防止事業1	役場庁舎で使用感染拡大防止のための物品を購入。	R2.7.1～R3.1.31	630,530	630,530	アルコール類 278,140円(271個) マスク 92,400円(40箱) スプレーボトル 70,244円(108本) 体温計 55,000円(10個) 手袋 45,378円(50箱) ウエス 39,802円(146個) フェイスシールド 39,732円(154個) タオル 9,834円(30枚)	手指消毒、机、椅子及びパーテーション等の不特定多数の者に接する物等の消毒を行うことで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与することができた。 体温計を購入することにより、イベント時等参加者の体温を確認することができ、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じることができた。	財政経営課

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
16	新型コロナウイルス感染症感染防止事業2	役場庁舎で使用している感染拡大防止のための物品を購入。	R2.7.1～ R3.3.31	2,296,250	2,296,250	発熱検知器 1,661,000円(7台) 窓口用アクリルパーティション 635,250円(28枚)	出入口に発熱検知器を設置することにより、来庁者が庁舎内に入る前に警告(37.5℃以上)をすることができ、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与することができた。 窓口にアクリルパーティションを設置することにより、窓口対応等による飛沫感染、接触感染を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与することができた。	財政経営課
17	電子入札システム導入事業	入札時における3密を避けることにより、感染症の予防を図るとともに、建設業者等の健全な経済活動を担保する観点から電子入札システムを導入。	R2.11.1～ R4.3.31	5,382,054	5,382,054	システム構築 1,452,000円 宮崎県電子入札システムに係る負担金 3,776,054円 備品購入(パソコン) 153,000円	電子入札システムを導入することにより、入札時における密を避ける環境を整備することができ、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じることができた。	財政経営課
18	わかば保育園大規模改修工事実施設計委託	「新しい生活様式」に対応した保育環境の整備を行い、利用者の安全性向上を図るため、町立わかば保育園大規模改修工事実施設計を委託。	R2.9.1～ R3.3.31	5,394,000	5,394,000	わかば保育園調理室等増築他大規模改修工事実施設計業務委託(出来形58%)	建築後49年経過した園舎を新型コロナウイルス感染症対策のため、調理室とトイレの改修を行った。また、保育スペースの確保を目的とした設計をすることができた。	福祉課
19	高鍋町老人福祉館空調・換気設備工事	利用者の安全性の向上とともに負担の軽減を図るため、高鍋町老人福祉館大会議室の空調設備について、感染症対策を踏まえ「新しい生活様式」に対応した空調・換気設備に更新。	R2.9.1～ R3.3.31	4,146,000	4,146,000	設計委託 385,000円 改修工事 3,761,000円	新型コロナウイルス感染症対策のため高機能換気設備への更新を行い、利用者の安全性の向上を図ることができた。	福祉課
20	体成分分析による保健指導推進事業	介護予防事業等の活動を自粛している高齢者等を対象に体成分分析器を用いたフレイル測定を行い、結果に応じた指導を行うことでフレイル予防、健康の保持・増進を図る。	R2.9.1～ R3.3.31	2,124,264	1,956,239	体成分分析器 935,000円×2台 体成分分析器保守(11月～3月)74,800円 フェイスシールド 11,439円 令和2年度測定者数:378名	自身の筋肉量や体水分量が測定直後にわかり、本人の活動意欲向上が図られた。また、保健師や栄養士が必要に応じて指導を行い、3ヶ月という短期間でも数値が向上された方も見受けられた。	健康保険課
21	乳幼児健診等の衛生環境整備事業	空間除菌消臭装置、非接触体温計を購入し、健診場所の除菌対策、来所者の体温計測による感染防止を図る。	R2.8.1～ R3.3.31	363,044	363,044	空間除菌消臭装置 135,300円×2台=270,600円、25,300円×2台=50,600円 非接触体温計 8,140円×2本=16,280円 皮膚赤外線体温計 5,500円×1本=5,500円 フェイスガードセット 7,040円×1個=7,040円 フェイスガード(100枚入り) 271.7円×20個=5,434円 フェイスシールド 440円×15個=6,600円 マスクシールド 198円×5個=990円	健診場所の除菌対策、来所者の体温計測による感染防止、フェイスガード等による飛沫感染防止ができた。	健康保険課
22	インフルエンザ予防接種費用助成事業	インフルエンザの罹患者を減らすことにより、新型コロナウイルス感染症の対応に追われる医療機関の負担を軽減。	R2.9.1～ R3.3.31	1,871,942	1,871,942	乳幼児・小中学生・高校3年生を対象に季節性インフルエンザ予防接種の一部を助成。 1,500円×1,246人 予防票用紙 2,942円	インフルエンザ予防体制を構築し、同感染症の罹患者を抑えることができ、医療機関の負担軽減へとつながった。	健康保険課
23	農産物生産構造転換緊急支援事業補助金	コロナ感染症の影響に伴う業務需要等の国産回帰の動きなど、マーケットニーズの変化に対応した生産方式への構造転換を進めるため、茶園地の集約等による省力栽培や施設の低コスト化等取組を支援し産地再生を図るため、飲料メーカーとの契約取引に向けた茶産地への転換を実証する取組に対する補助金を交付。	R2.9.1～ R3.3.31	880,000	880,000	ドリンクメーカーとの契約に向けた地域の茶園の収量増加と品質の統一及び製造工程における品質低下の防止のため、統一のマニュアルを作成して地域茶農家の経営基盤の強化、収益の向上を図る取組に対してJA児湯茶工場運営委員会に対して880,000円の補助を行った。	ドリンクメーカーとの契約には至らなかったが、販売単価の底上げ、効率的な茶工場の稼働が見込まれる。茶農家の意識も向上した。	農業政策課

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
24	議場の新型コロナウイルス感染症感染防止事業	議場における感染拡大防止のための物品を購入。	R2.7.1～ R2.9.30	41,250	41,250	パーテーション3個(議長席、演台、発言者席)	熱の帯びた議会議論が行われる中、飛沫による感染を防止することができた。	議会事務局
25	GIGAスクール構想に向けた児童1人1台端末の整備事業	新たな時代に相応しい教育を実現するため、児童生徒に1人1台タブレット端末を整備。	R2.9.1～ R3.3.31	36,943,800	36,943,800	556台/1670台 タブレット設置	1人に1台タブレットを配置することで、学習の個別最適化を図ることができた。	教育総務課
26	GIGAスクール構想に向けた校内通信ネットワーク整備事業	町内小中学校に光回線を増設し、校内通信ネットワークを整備。	R2.9.1～ R3.3.31	11,131,000	11,131,000	インターネット回線設置 4校 フィルタリング設置 1,812ライセンス	GIGAスクール構想のインターネット環境を整備することができた。	教育総務課
27	公立学校分散登校時における動画配信機器整備事業	新たな時代に相応しい教育を実現するオンライン・遠隔教育のための機材等を購入。	R2.9.1～ R3.3.31	1,364,000	1,364,000	カメラ内蔵スピーカーフォン40台 34,100円/台×40台	オンラインを使っでの授業等を行うことができた。	教育総務課
28	高鍋町中学校給食共同調理空調機設置事業	3密対策を実現したより安全な空間を創造するため、給食施設の空調設備を設置。	R2.9.1～ R3.3.31	42,265,000	42,265,000	空調機器設置 1式 42,265,000円	3密対策を実現したより安全で快適な職場空間を作ることができた。	教育総務課
29	中学校合唱コンクール事業	例年、中学校体育館で行っている合唱コンクールを感染症対策として、密を避けるため高鍋町中央公民館大ホールで行う。	R2.9.1～ R2.10.31	134,200	134,200	合唱コンクール音響照明操作手数料 67,100円×2校分=134,200円	合唱コンクール会場を規模の大きな会場に変更して実施したことにより、生徒等の新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めることができた。	教育総務課
30	高鍋町中央公民館トイレ改修事業	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレを非接触型のトイレ・手洗器に改修。	R2.7.1～ R3.3.31	2,388,000	2,388,000	ホールトイレ:男性1基・女性3基 本館1階トイレ:男女多目的各1基 本館2階トイレ:男女各1基 合計9基の改修工事 手洗器改修は製品供給の遅れのため実施せず。	不特定多数が利用するトイレを非接触型のトイレにしたことで、接触による感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
31	高鍋町美術館トイレ改修事業	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレを非接触型のトイレ・手洗器に改修。	R2.7.1～ R3.3.31	2,403,000	1,903,000	男性トイレ2基、女性トイレ4基、多目的トイレ1基、バックヤード男女トイレ各1基 合計9基の改修工事 手洗器改修は製品供給の遅れのため実施せず。	不特定多数が利用するトイレを非接触型のトイレにしたことで、接触による感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
32	図書消毒機購入事業	感染防止のため、町立図書館に図書消毒機を整備。	R2.7.1～ R3.1.31	1,067,000	1,067,000	図書消毒機1台(6冊対応)購入	不特定多数が利用しにする図書について消毒機を導入することで利用者の不安感を払拭し、感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
33	図書館パワーアップ事業	蔵書のインターネット予約を可能とすることで、外出抑制や在館時間の短縮につなげると同時に、読書環境の充実を図る。	R2.9.1～ R2.11.30	110,000	110,000	蔵書検索システム更新手数料一式	蔵書のインターネット予約を可能にすることで、外出抑制や在館時間の短縮につなげることができ、感染リスクの軽減とともに読書環境の充実を図ることができた。	社会教育課
34	高鍋町歴史総合資料館トイレ改修事業	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレを非接触型の洋式トイレ・手洗器に改修。	R2.7.1～ R3.3.31	2,281,000	1,781,000	男性トイレ1基、女性トイレ2基 合計3基の改修工事 手洗器改修は製品供給の遅れのため実施せず。	不特定多数が利用するトイレを非接触型の洋式トイレにしたことで、接触による感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
35	高鍋湿原トイレ手洗器等改修工事	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレを非接触型の便器・手洗器に改修。	R2.9.1～ R2.12.31	272,800	272,800	・手洗器水栓自動センサー化:3か所 ・小便器自動センサー化:2基の改修工事	不特定多数が利用するトイレ及び手洗器を非接触型にしたことで、接触による感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
36	黒水家住宅トイレ手洗器等改修工事	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレを非接触型の便器・手洗器に改修。	R2.9.1～ R2.12.31	269,500	269,500	・手洗器水栓自動センサー化:3か所 ・小便器自動センサー化:2基の改修工事	不特定多数が利用するトイレ及び手洗器を非接触型にしたことで、接触による感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
38	小丸河畔運動公園トイレ建設工事	感染リスクの軽減のため、不特定多数が利用するトイレについて非接触型のトイレを建設。	R2.9.1～ R4.3.31	22,085,000	22,085,000	・自動センサー付手洗器:1か所 ・自動センサー付小便器:2基 の建設工事	非接触型のトイレや手洗器を建設し、不特定多数が利用することによる感染リスクの軽減を図ることができた。	社会教育課
39	感染防止対策支援金	対面で接触する機会のある商工業者(休業等要請支援金の対象者を除く)のうち、感染防止対策に取り組む事業者に支援金を給付。	R2.9.1～ R3.3.31	14,030,800	10,359,839	町全体として感染予防・感染拡大防止に努めることの実効性をもたせるため、飲食店等(休業等要請支援金の交付対象者)以外で感染防止対策に取り組む事業者に対し、感染防止対策支援金として一律5万円を補助 ○支給対象者 ・来店者と対面で接触する機会があり、ガイドラインを遵守している町内中小・小規模事業者 ・令和2年8月の休業等要請協力を受給していないこと ・令和2年8月末日までに開業・設立していること ※売上減少の要件なし 〔内訳〕 支援金 14,000,000円(5万円*280件) 口座振込手数料 30,800円(110円*280件)	飲食店だけでなく、町全体として新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大防止に努めることの実効性をもたせるとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および事業所の事業継続に資することができた	地域政策課
40	WEB会議システム導入事業	WEB会議システムを導入し、遠隔での会議等に参加できる環境を整備。	R2.7.1～ R3.3.31	263,872	251,252	WEB会議、研修等で、延べ118回の利用があった。	遠隔での会議、研修等に参加できる環境を整備することで、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図ることができた。	総務課
41	農畜産物販売促進事業補助金補助事業	感染拡大により影響を受けた農畜産物の販売を促進し、消費喚起を図るため、販売促進活動に要する費用の一部を補助。	R2.6.1～ R3.3.31	2,000,000	2,000,000	・高鍋農畜産物応援販売促進フェアを4日間開催 ・100円/kg上乗せして枝牛を購入	多くの町民に高鍋産のこゆ牛及びハーブ牛を販売することができ、牛肉の消費拡大に寄与することができた。 牛肉の取引が減少し市場価格が低迷していた肥育農家の助成にもつながった。	農業政策課
43	町民の日記念式典等事業	例年、美術館で行っている町民の日記念式典等を感染症対策として、密を避けるため高鍋町中央公民館大ホールで行う。	R2.10.1～ R2.10.31	55,000	55,000	令和2年10月1日に高鍋町中央公民館大ホールで式典を開催した。	式典を広い会場で挙行することにより密を避けることができ、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図ることができた。	総務課
44	赤ちゃんすくすく応援特別給付金	子育て世代の家庭を応援するため、特別給付金を給付。	R2.9.1～ R3.6.30	12,600,000	12,600,000	給付金 100,000円×126名=12,600,000円	感染の不安を抱く子育て世帯に対象児童1名当たり100,000円を給付することで、安心して出産・子育てができるよう経済的負担の軽減に寄与した。	福祉課
45	子ども・子育て支援交付金	i 緊急事態宣言に伴い小学校が臨時休業した際に児童を受け入れる放課後児童クラブに対する運営費助成。 ii 感染拡大防止のため、町の要請により放課後児童クラブの利用を自粛した保護者に児童クラブが返金した利用料相当額の助成。	R2.4.1～ R3.3.31	2,455,000	819,000	i 放課後児童クラブ委託料 32,000円×開所日15日分×7支援単位=3,360,000円 ii 放課後児童クラブ利用料減免補助金(7支援単位 自粛児童368名分)806,800円 補助対象事業費は i 及び ii のうち2,455,000円	i 緊急事態宣言に伴い一斉休業した小学校に代わる保育の受け皿として放課後児童クラブで児童を保育し、保護者の就労を支援することができた。 ii 感染拡大防止のため町の自粛要請に応じた利用者に利用料を返還することで、感染防止対策として規模縮小を図りながら放課後児童クラブを継続して運営することができた。	福祉課
46	学校保健特別対策事業費補助金	保健衛生用品等の消耗品を購入し、学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進。	R2.4.1～ R3.3.31	566,983	283,000	【小中学校4校分の消耗品費】 386,660円(小学校)+180,323円(中学校)=566,983円	感染症対策に必要な保健衛生用品等の消耗品の購入により、児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整備することができた。	教育総務課
47	母子保健衛生費補助金	集団で行っている乳幼児健診を個別健診にすることで、感染拡大を防止。	R2.4.1～ R3.3.31	207,550	104,550	健診委託料 5,930円×35人=207,550円	集団で行っている乳幼児健診(3～4か月健診対象児)を個別健診にすることによる感染防止ができた。	健康保険課

計画書No.	事業名	事業概要(目的)	事業期間	事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績(詳細等)	事業の効果	担当課
48	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策に必要な消耗品、備品等を購入し、学校の教育活動の再開等に際して、3密を回避。	R2.4.1～ R3.3.31	11,153,709	5,500,000	【小中学校4校分】 2,281,753円(消耗品費) + 4,029,756円(備品) + 4,462,700円(営繕) + 379,500円(借上料)=11,153,709円	感染症対策に必要な消耗品・備品の購入等により、児童生徒の3密を回避した学習環境を整備することができた。	教育総務課
49	学校臨時休業対策費補助金	学校給食の安定的な実施を図るため、学校設置者がキャンセルできずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に要した経費、事業者に対して既に発注されていた食材に係る違約金等の補助を行う。	R2.4.1～ R3.3.31	736,605	184,605	733,005円(宮崎県学校給食会への補助) + 3,600円(高鍋町学校給食会への補助)=736,605円	新型コロナウイルス感染症の影響による食材購入経費に係るキャンセル費用等を補助することにより、安定的に学校給食を提供することができた。	教育総務課
52	高鍋町感染症対策時間短縮要請支援金	感染拡大防止を図るため県の営業時間短縮要請に協力する事業者に対し支援金を給付。	R3.1.1～ R3.3.31	231,935,477	17,701,000	宮崎県が新型インフルエンザ等対策特別措置法(以下「法」という。)第24条第9項の規定に基づき、令和3年1月7日等に行った営業時間短縮要請の実効性を高めるとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を推進するため、要請に応じて営業時間を短縮する事業者に対して支援金を交付。 〔内訳〕 支援金 その他飲食店 @48万円×12件=5,760,000円 酒類提供飲食店 @56万円×182件=101,920,000円 第2期要請分 @64万円×194件=124,160,000円 口座振込手数料 42,680円(110円×388件) 消耗品 8,580円 郵便料 44,217円	県が令和3年1月7日に要請した「営業時間短縮要請」の実効性を高めるとともに、営業時間の短縮による新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができた。	地域政策課
53	商工業者緊急対策支援金	売上が減少した事業者の当面の生活資金及び事業の継続を支援するため給付金を支給。	R3.3.1～ R3.7.31	29,450,880	29,450,880	宮崎県が令和3年1月に発令した独自の緊急事態宣言の影響により売上減少した事業者に対し、支援金(最大20万円)を交付。 ※時間短縮要請支援金の交付対象者(飲食店)を除く 〔内訳〕 支援金 29,428,000円(208件) 口座振込手数料 22,880円(110円×208件)	令和3年1月7日に発令された宮崎県独自の緊急事態宣言(期間:令和3年2月7日まで)に伴い、売上減少の影響を受けた全ての商工業者(時短営業要請協力金を受給した飲食店を除く)に対して町独自に支援することにより、事業継続に対する売上減少の影響を緩和することができた。	地域政策課
54	園児応援特別給付金	保育所・認定こども園等に通う園児がいる家庭の精神的・経済的負担を軽減するため、特別給付金を給付。	R3.2.1～ R3.6.30	24,758,530	24,758,530	口座振込手数料 68,530円 給付金 30,000円×823名=24,690,000円	基準日に在籍する園児1名につき30,000円を給付することで、教育保育施設等の臨時休園や町からの登園自粛要請による園児の養育負担の軽減と感染症拡大防止に寄与した。	福祉課